

飯南町総合振興計画における総合戦略の位置づけ

国ではかねてより、地方における人口減少や少子高齢化、産業の低迷などの課題克服のため地方創生に取り組んできましたが、都市と地方との転出入均衡の達成や出生数の向上については十分とは言えない状況となっています。

このため、令和4年12月に「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を策定し、デジタルトランスフォーメーションを積極的に推進することで、これまでの地方創生の成果を最大限活用しつつ、国と地方の取組を大きくバージョンアップさせ、「全国どこでも誰でも便利で快適に暮らせる社会」を目指す「デジタル田園都市国家構想」の取組を強力に進めています。

本町においても、デジタル技術を活用し、町民や事業者等と協働しながら、今までの地方創生の取組効果を更に向上させるため、「第2期飯南町総合戦略」の取組を深化させ、「飯南町デジタル田園都市総合戦略」（以下「総合戦略」という）を策定することで、人口減少、少子高齢化の進行に対応し、誰もが飯南町での幸せを感じ暮らし続けられる持続的なまちづくりを進めていく必要があります。

総合振興計画に掲げる取り組みは、総合戦略に掲げる人口減少対策の取り組みと合致するため、本町では、総合振興計画を総合戦略として位置づけます。

まちづくりの総合的な目標

数 値 目 標		現 状 (2023 年)	目 標 (2029 年)
新規創業等による雇用創出数	目標 1：しごと	6 人 (2020-2023 累計)	20 人 (2025-2029 累計)
出生数	目標 2：こども	22 人 (2020-2023 平均)	25 人 (2025-2029 平均)
合計特殊出生率		1.62 (2018-2022)	1.72 (2023-2027)
住みやすいと感じる町民の割合	目標 3：暮らし	70%	80%
社会増減数	目標 4：人の流れ	▲4 人 (2020-2023 平均)	10 人 (2025-2029 平均)

安定した雇用を生み出す産業をつくる

飯南町で暮らしたいと思う人を増やすには、安定した仕事の確保が必要です。そのためには、既存の産業を守り、新産業を創出する取り組みが必要です。

基幹産業である農業分野においては、スマート農業を取り入れるなど、若い担い手が就業したくなる仕組みづくりを進めます。また、林業分野においては、町産材を活用した新たな産業創出を検討します。既に整備している超高速通信網を活用したサテライトオフィスの設置に取り組みほか、新産業創出支援、既存事業者の事業承継支援など、多様な雇用の選択肢を確保するための取り組みを推進します。

関連する総合振興計画の基本施策

- 2-1. 農業の振興
- 2-2. 林業の振興
- 2-3. 商工業等の振興
- 2-5. 飯南ブランドの構築

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

減少し続ける年少人口を改善させるためには、結婚・出産の希望を持つ人に寄り添った取り組みと、魅力的な子育て環境をつくる必要があります。

出会いの機会の創出や、妊娠前から子育てまで切れ目のない相談・支援体制を充実させるとともに、ふるさとを誇りに思い、これからの社会を生き抜く創造力のある人材を育てるための教育環境を整えます。

関連する総合振興計画の基本施策

- 1-1. 子育てしやすい環境づくり
- 1-2. 飯南町にふさわしい教育環境づくり
- 1-3. 地域で育む人づくり
- 1-4. 生きがいのある生涯学習の創出

住み続けられる魅力的なまちをつくる

飯南町で安心して住み続けるためには、暮らしやすいと感じる生活環境の整備が必要です。

生活基盤となる道路・ライフライン・公共交通・通信施設などの維持整備に努めながら、災害に対する備えにも取り組みます。また、住み慣れた地域でそのひとらしく暮らし続けられるよう、保健・医療・介護・福祉分野が連携した相談・支援に取り組みます。

これらの生活に直結する分野や行政サービスにおいて、利便性の向上を目指してデジタル技術の活用を進めるとともに、誰もがデジタル技術の恩恵を受けられるよう、デジタルの扱いが不安な人にも寄り添う仕組みづくりを進めます。

関連する総合振興計画の基本施策

- 1-5. 平等に暮らせる社会づくり
- 3-1. 健康づくりの推進
- 3-2. 地域医療の維持・充実
- 3-3. 地域共生社会の実現
- 4-2. 生活基盤の整備
- 4-3. 消防・防災対策の充実
- 4-4. 防犯・交通安全の充実
- 4-5. 自然環境の保全
- 4-6. 脱炭素のまちの推進
- 5-1. 住民主体のまちづくりの推進
- 5-2. 協働のまちづくりの推進
- 5-3. 健全で効率的な行政運営の推進
- 5-4. 広報・広聴の充実

新しいひとの流れをつくる

これまで取り組んできた移住・定住施策により、社会増減数が改善するなど一定の効果が出ていますが、人口を維持するための目標水準には届いていません。そのため、引き続き取り組みを継続するとともに、さらなる充実にも取り組む必要があります。

Ｉターン希望者のニーズに応じたきめ細やかな支援を充実させるとともに、出身者がＵターンしたくなるような取り組みも実施します。また、飯南町にゆかりのある人との関係強化に取り組みとともに、ふるさと納税などを通じて魅力を発信し、新たな飯南町ファンづくりに取り組みます。

飯南高校の魅力化により、町内外から生徒を確保するとともに、地域との交流機会の創出、卒業生との繋がり維持など、飯南町に関わり続けてもらう仕組みづくりに取り組みます。

関連する総合振興計画の基本施策

- 1-2. 飯南町にふさわしい教育環境づくり
- 2-4. 観光の振興
- 4-1. 定住促進と関係人口の拡大
- 5-4. 広報・広聴の充実